

PCI- USERS MANUAL

SERIAL USB CONVERTER

URS-01

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

このマニュアルの構成

本マニュアルの構成は以下のような構成になっております。

必ずお読み下さい

第1章 はじめに

本製品の概要と各部の名称について説明します。必ずお読みください。

Windows 95の方

第2章 ドライバインストール
本製品のWindows95パソコンへのインストールを説明します。

Windows 98の方

第3章 ドライバインストール
本製品のWindows98パソコンへのインストールを説明します。

ご使用方法

第4章 実際に使用する

本製品を実際に使用する方法について説明します。

付録

付録A トラブルシューティング

「トラブルかな?」と思われる場合の対応方法について説明します。

付録B USB概要

USBの概要について簡単に説明します。

付録C WindowsCEとの接続

本製品をインストールしたWindows95/98コンピュータとWindowsCEとの接続方法について説明します。

付録D ピンアサイン

本製品のシリアルポートのピンアサインについて説明します。

付録E 仕様

本製品の仕様について説明します。

User's Manual Ver.1.0 Rev.A

目次

| | | |
|-----|---|----|
| 第1章 | はじめに | 1 |
| 1-1 | 概要 | 1 |
| 1-2 | 特長 | 1 |
| 1-3 | 推奨ハードウェアおよびOS | 2 |
| 1-4 | 梱包内容について | 2 |
| 1-5 | 各部の名称 | 3 |
| 1-6 | 付属ドライバディスクの内容 | 5 |
| 第2章 | Windows95へのインストール | 6 |
| 2-1 | Windows95のバージョンの確認 | 6 |
| 2-2 | ドライバのインストール | 8 |
| 2-3 | インストールの確認 | 11 |
| 2-4 | 本製品の取り外しとドライバの削除 | 13 |
| 第3章 | Windows98へのインストール | 14 |
| 3-1 | ドライバのインストール | 14 |
| 3-2 | インストールの確認 | 17 |
| 3-3 | 本製品の取り外しとドライバの削除 | 19 |
| 第4章 | 実際に使用する | 20 |
| 4-1 | 使用するシリアル機器と本製品に割り当てられたCOMポートの通信条件を予め合わせておく必要がある場合 | 21 |
| 4-2 | 現在使用しているシリアル機器の接続を標準のシリアルポートから本製品のシリアルポートに切り替える場合 | 23 |
| 4-3 | 使用するシリアル機器が専用のアプリケーションを使用する場合 | 23 |
| 付録A | トラブルシューティング | 25 |
| 付録B | USB概要 | 27 |
| 付録C | WindowsCEとの接続 | 29 |
| 付録D | ピンアサイン | 31 |
| 付録E | 仕様 | 32 |

記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

第1章 はじめに

第1章

1-1 概要

URS-01シリアルUSBコンバータは、モデムやターミナルアダプターなど既存のシリアルインターフェースを備えた機器をUSB経由で使用可能にします。本製品をインストールすると、現在ご使用中のコンピュータにUSB経由で新しいシリアルポートが追加されます。

他のシリアルポートと同様にCOMポート番号が割り当てられるため、Windows95/98などのDOSエミュレーションで動作するアプリケーションからも利用する事が可能です。

1-2 特長

- ・ USB Spec. 1.0に対応しています。
- ・ USBバス電源を使用する為、ACアダプターは不要です。 1
- ・ 標準のシリアルポートと同様の操作性を提供します。
- ・ プラグアンドプレイ機能に完全対応しています。

1 USBの電源について

全てのUSBデバイスは、セルフ電源もしくは、バス電源何れかの方法で動作に必要な電源を取り込みます。ACアダプターなどを接続して動作に必要な電源を取り込む方法を「セルフ電源」といい、電源に接続する事無く必要とする電源をUSBケーブルの電源ラインから直接取り込む方法を「バス電源」といいます。本製品は、バス電源で使用でき、ACアダプターが不要な省電力設計になっています。

1-3 推奨ハードウェアおよびOS

- ・ 486 (またはそれ以上) プロセッサが使用されているPC/AT互換コンピュータ
- ・ 16MB以上のRAM
- ・ オンボードUSBコネクタまたは、内蔵USBアダプタ
- ・ Windows98または、USBドライバがインストールされているWindows95バージョン4.00.950B以降 (一般的にOSR2.1と呼ばれています)
- ・ シリアル周辺機器

1-4 梱包内容について

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

- ・ URS-01 シリアルUSBコンバータ
- ・ USBケーブル
- ・ 25P-9Pメス - オス変換アダプタ
- ・ このユーザーズマニュアル
- ・ インストールドライバディスク

不足品がある場合は、販売店または弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

第1章

1-5 各部の名称

本製品にはコンピュータのUSBポートまたは、USBハブに接続するためのUSB Bタイプコネクタおよびシリアルインターフェースを装備した周辺機器と接続するための25ピンシリアルコネクタが
ついています。

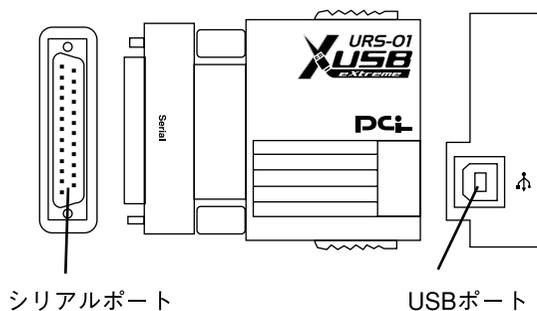


図1-1 URS-01

USBポート：本製品とホストをUSBケーブルで接続するためのポートです。
シリアルポート：シリアルインターフェースを装備した周辺機器またはシリアルケーブルを接続します。

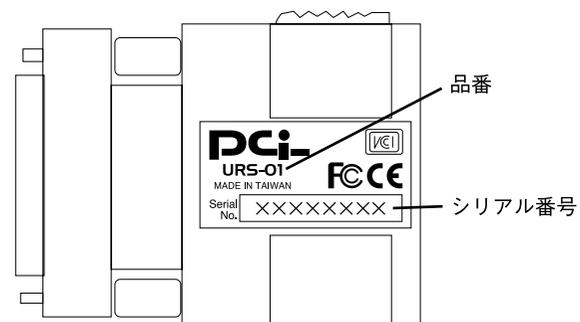


図1-2 URS-01本体裏面

品番：本製品の製品型番です。
シリアル番号：本製品のシリアル番号です。製品外箱に記載されているものと同じ番号です。ユーザ登録時に必要となります。また、製品故障時などにサポートを受ける場合にも必要となります。



図1-3 USBケーブル

1-6 付属ドライバ・ディスクの内容

付属のドライバ・ディスクのディレクトリ構成は次のようになっています。

| | |
|-----------|--------------------|
| Win95フォルダ | Windows95用のドライバです。 |
| Win98フォルダ | Windows98用のドライバです。 |

Windows95へのインストール

本章では、本製品をWindows95で使用する場合のバージョンの確認およびドライバのインストール方法について説明します。

Windows98をご使用になられる場合は、第3章「Windows98へのインストール」からインストールを開始してください。

2-1 Windows95のバージョンの確認

以下の手順で使用するWindows95がOSR2.1以降であるかどうかを確認してください。

1. 「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックし、そこから「コントロールパネル」をダブルクリックしてください。
2. 「システム」アイコンをダブルクリックしてください。

3. [システムのプロパティ]が表示されたら[デバイスマネージャ]タブを選択して[種類別に表示]チェックボタンをチェックしてください。



4. 表示されているデバイスの一覧に標準で[USB host controller]と表示されていればご使用中のWindows95は、OSR2.1以降です。
パソコンにUSBポートがあるにもかかわらずデバイスの一覧に[USB host controller]が見つからない場合、Windows95をOSR2.1にバージョンアップするかパソコンのBIOS設定でUSBポートを使用可能にする必要があります。この場合、変更手順の詳細につきましては使用されているパソコンのマニュアルをご確認の上、製造元にお問い合わせください。

2-2 ドライバのインストール

1. 本製品のUSBアップストリームポート(タイプBコネクタ)に付属のUSBケーブルを接続してください。
 2. USBケーブルのもう一方の"A"タイププラグをコンピュータのUSBポートまたは、USBハブ(本製品をUSBハブに接続して使用する場合は、必ずUSBハブがセルフ電源で稼動している事を確認してください)に差し込んでください。
- コンピュータのUSBポートに本製品を接続して使用される場合は、コンピュータのどのポートに接続してもかまいません。
3. 本製品をコンピュータのUSBポートまたは、USBハブに接続した時点で、本製品が自動的にシステムに認識されハードウェアウィザードが起動します。「次へ」ボタンをクリックしてください。



4. 本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブに入れ、「場所の指定」ボタンをクリックしてください。コピー元に a:¥win95 と入力して「次へ」ボタンをクリックしてください。

USBハブに本製品を接続してもハードウェアウィザードが開始されない場合は、使用しているUSBハブに電源が供給されている事を確認してください。



5. しばらくすると「このデバイス用の更新されたドライバが見つかりました」と表示されます。ここで[完了] ボタンをクリックしてください。



6. ファイルのコピーが開始されます。「ファイルのコピー中」ウィンドウが消えればインストールは完了です。

2-3 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、以下の手順でインストールが正常に終了したかどうかを確認してください。

1. [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックし、そこから [コントロールパネル] をダブルクリックしてください。
2. [システム] アイコンをダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ] タブをクリックしてください。

3. ユニバーサルシリアルバスコントローラの左の[+] マークをクリックして「URS-01 USB-SerialConverter SYS Driver」が表示されるか確認してください。ポートアイコンの下に「URS-01 USB-SerialConverter SYS Driver」が表示されない、またはアイコンに「？」や「！」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。2-4 の手順でドライバを一旦削除してから 2-2 の手順で再度インストールを実行してください。



2-4 本製品の取り外しとドライバの削除

- 最初に本製品に接続されているシリアル機器の電源をOFFにしてください。
- コンピュータまたはUSBハブから本製品を取り外すか、またはケーブルを取り外してください。
- 完全にシステムからドライバを削除するには、コントロールパネルの「アプリケーションの追加と削除アイコン」をダブルクリックして表示されるリストから「URS-01 USB Serial Converter Driver Files」をクリックして選択し「追加と削除」ボタンをクリックしてください。
- 次に表示されるウィンドウで「URS-01 USB Serial Converter Driver Files」チェックボックスをチェックして「OK」ボタンをクリックしてください。



再度本製品をコンピュータまたはUSBハブに接続した場合は、2-2「ドライバのインストール」の手順に従って再度インストールを行ってください。

3-1 ドライバのインストール

- 本製品のUSBアップストリームポート(タイプBコネクタ)に付属のUSBケーブルを接続してください。
 - USBケーブルのもう一方の"A"タイププラグをコンピュータのUSBポートまたは、USBハブ(本製品をUSBハブに接続して使用する場合は、必ずUSBハブがセルフ電源で稼動している事を確認してください)に差し込んでください。
- コンピュータのUSBポートに本製品を接続して使用される場合は、コンピュータのどのポートに接続してもかまいません。
- 本製品をコンピュータのUSBポートまたは、USBハブに接続した時点で、本製品がシステムに自動的に認識されハードウェアウィザードが起動します。「次へ」ボタンをクリックしてください。



4. 「新しいハードウェア」ウィンドウが表示されます。ここで[使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]を選択し、[次へ]ボタンをクリックしてください。

本製品をUSBハブに接続してもハードウェアウィザードが開始されない場合は、使用するUSBハブに電源が供給されている事を確認してください。

5. 検索場所を指定するウィンドウが表示されるので、[検索場所の指定]のみチェックボックスをチェックし、他の項目のチェックボックスは、チェックしないでください。本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブに入れてください。「ファイルのコピー元」に a:¥win98 と入力して[次へ]ボタンをクリックします。



6. 「次のデバイス用のドライバファイルを検索します」と表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。



7. ファイルのコピーが開始され必要なファイルをシステムにインストールします。ファイルのコピーが終了後、メッセージにしたがって[完了]ボタンをクリックしてください。続いて「USB Serial Communication port」のインストール中のウィンドウが表示されインストールが完了します。

3-2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、以下の手順でインストールが正常に終了したかどうかを確認してください。

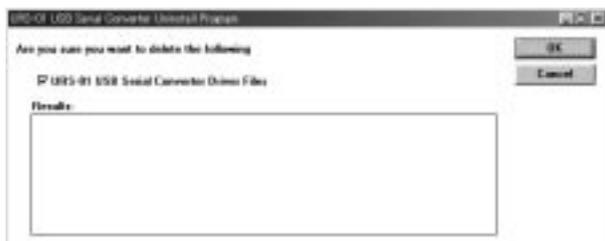
1. [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックし、そこから [コントロールパネル] をダブルクリックしてください。
2. [システム] アイコンをダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ] タブをクリックしてください。

3. ユニバーサルシリアルバスコントローラの左の [+] マークをクリックして「URS-01 USB-SerialConverter SYS Driver」が表示されるか確認してください。ポートアイコンの下に「URS-01 USB-SerialConverter SYS Driver」が表示されない、またはアイコンに「？」や「！」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。3-3 の手順でドライバを一旦削除してから 3-1 の手順で再度インストールを実行してください。



3-3 本製品の取り外しとドライバの削除

- 最初に本製品に接続されているシリアル機器の電源をOFFにしてください。
- コンピュータまたはUSBハブから本製品を取り外すか、またはケーブルを取り外してください。
- 完全にシステムからドライバを削除するには、コントロールパネルの「アプリケーションの追加と削除アイコン」をダブルクリックして表示されるリストから「URS-01 USB Serial Converter Driver Files」をクリックして選択し[追加と削除]ボタンをクリックしてください。
- 次に表示されるウィンドウで「URS-01 USB Serial Converter Driver Files」チェックボックスをチェックして「OK」ボタンをクリックしてください。



再度本製品をコンピュータまたはUSBハブに接続した場合は、3-1「ドライバのインストール」の手順に従って再インストールを行ってください。

**第4章
実際に使用する**

USBポートまたは、USBハブに本製品が接続され、ドライバソフトウェアのインストールが完了すると、本製品は新しいCOMポートとしてシステムに認識されます。COMポートの番号は、利用可能な一番小さい番号がシステムから自動的に割り当てられます。

一般的なシリアル機器を本製品のシリアルポートに接続した場合、接続したシリアル機器の電源スイッチをONにすると、Windowsは使用するシリアル機器を自動認識してハードウェアウィザードを開始します。

シリアル機器のインストールに関しては、使用するシリアル機器のマニュアルをご参照ください。

システムにシリアル機器のドライバが正しくインストールされれば、本製品は標準のCOMポートと同様の方法で操作が可能です。

接続するシリアル機器が9ピンのコネクタの場合は、本製品に付属の25ピン-9ピン変換アダプタをご使用ください。

以下に、その他のシリアル機器の代表的な接続方法を説明します(シリアル機器には様々な接続・利用方法があり、ここで全てを表記する事はできませんが、殆どのシリアル機器は以下のいずれかの方法でインストールする事が可能です)。

4-1

使用するシリアル機器と本製品に
割り当てられたCOMポートの通信条件を
予め合わせておく必要がある場合

- 標準のシリアルポートを使用する時と同様にシステムのプロパティを開いて[デバイスマネージャ]タブの種類別に表示ラジオボタンをチェックします。
一覧にあるポート(COM & LPT)アイコンをダブルクリックするかアイコンのとなりにある「+」をクリックしてください。現在システムに認識されているポートの一覧が表示されます。



- 本製品は、「USB Serial Port(COMx)」と表示され他のシリアルポートと同様に通信速度、データビット、パリティ、ストップビット、フロー制御などを設定する事が可能です。「USB Serial Port(COMx)」をクリックして選択し[プロパティ]ボタンをクリックします。表示されたウィンドウの[ポートの設定]タブをクリックしてください。



- 使用するシリアル機器の通信条件に合わせて各設定を変更して「OK」ボタンをクリックしてください。

4-2**現在使用しているシリアル機器の接続を標準のシリアルポートから本製品のシリアルポートに切り替える場合**

ポート番号を変更する以外に、本製品のシリアルポートの通信条件を変更する必要がある場合もあります。4-1の手順で現在使用されている標準のCOMポートの設定と同じ通信条件を本製品のシリアルポートに設定してください。ご使用されるシリアル機器の設定が不明な場合は、シリアル機器のマニュアルを参照してください。

4-3**使用するシリアル機器が専用のアプリケーションを使用する場合**

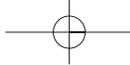
ご使用になるシリアル機器の専用アプリケーションのインストール時または、専用アプリケーションのオプション設定で使用するポートに、本製品に割り当てられているCOMポート番号を選択してください。

通信条件の設定が必要な場合は、4-1の手順を実行するかシリアル機器の専用アプリケーションから設定してください。

▲ 注意

使用する専用アプリケーションがシステムに認識されているCOMポートを全て認識出来ない事があります。例えば本製品にCOM5が割り当てられているのにアプリケーション自体はCOM1～COM4までしか利用出来ない場合は、パソコンの標準COMポート以外のCOMポートを一旦システム上から完全に削除して一番最初に本製品をインストールしてください。

シリアルマウスのサポートについて
シリアルマウスを本製品に接続する場合は、マウスを接続した後にコンピュータを再起動する必要があります。



付録A トラブルシューティング

「トラブルかな?」と思われる場合は、以下の点を確認してください。

パソコンのUSBポート、USBハブの"A"ポートまたは、本製品の
"B"

ポートにUSBケーブルが完全に奥まで差し込まれていますか?
ケーブルが完全に奥まで差し込まれているか確認してください。

本製品に付属のUSBケーブルを使用していますか?
本製品に付属のUSBケーブルをご使用してください。

本製品がUSBハブに接続されている場合、接続されているUSBハブには、電源が供給されていますか?
接続されているUSBハブをセルフ電源で駆動してみてください。

シリアル機器の電源は、ONになっていますか?
使用するシリアル機器の電源スイッチをONにしてください。

シリアル機器のシリアルポートと本製品のシリアルポートは確実に接続されていますか?
シリアル機器と本製品の接続を確認してください。

シリアル機器のシリアルポートと本製品をシリアルケーブルで接続している場合、正しいケーブルを使用していますか?
必ず、シリアル機器に付属ケーブルまたは使用するシリアル機器のメーカ指定のケーブルをご使用ください。

シリアル機器への出力先ポートとして、システムが本製品に割り当てられたCOMポート番号を選択していますか?
本製品に割り当てられているCOMポートを選択してください。

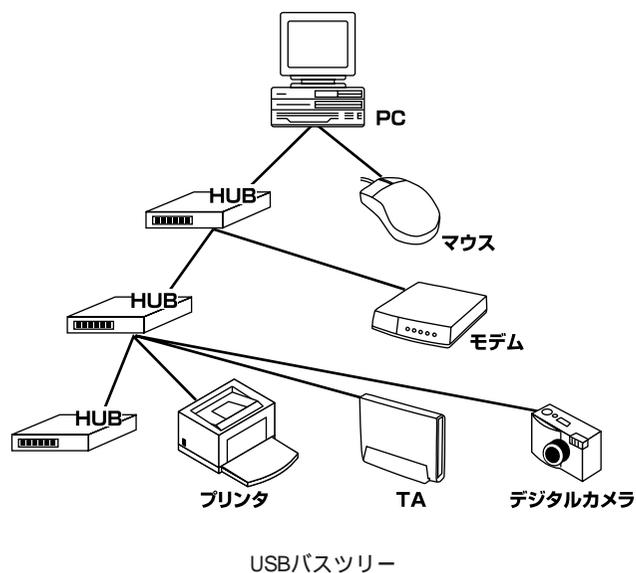
接続先のシリアル機器と本製品の通信条件は、同じ設定になっていますか?

接続先のシリアル機器と本製品の通信条件を同じ設定にしてください。



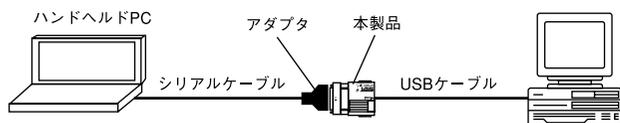
付録B USB概要

USBは、最大127台の機器をツリー状に接続する事が出来、パソコンを再起動する事無しにケーブルの抜き差しが出来るホットプラグなどの機能を備えています。USBで接続されている機器は、ホストPC内のUSBホストコントローラが全て管理します。これにより従来のリソース (IRQ、DMAなど) を必要とする機器は、USBインターフェイスを備える事によりパソコンのリソース不足を気にする事無く使用する事が可能になります。最大ケーブル総延長距離は30mまで可能で、各機器間のケーブルの最大長は5mになっています。転送速度は、ロースピードモード (1.5Mbps) とハイスピードモード (12Mbps) の二種類があります。どのスピードを使用するかは、それぞれの機器がホスト側に指示するようになっています。USB機器には、接続ミスを防止するためダウンストリームポート (タイプBコネクタ)、アップストリームポート (タイプAコネクタ) と呼ばれる二種類の形状の異なるポートがあります。USB機器を接続する際は、ダウンストリームポートとアップストリームポートを接続します。ポートの形状さえ合えばどのポートにも接続する事が可能です。またコネクタを接続するだけでシステムが自動的に認識するプラグアンドプレイにも対応しているため、使用したい機器を使用したい時に接続して使用する事が出来ます。USB機器の電源の供給方法は二種類あり、ケーブル内の電源線を使用するバス電源 (100mA以下の低消費電力機器と100～500mAの高消費電力機器があります) と必要な電源をACアダプタなどを使用して取り込むセルフ電源があります。



付録C WindowsCEとの接続

ここでは、本製品がインストールされているコンピュータと、WindowsCEを搭載したハンドヘルドPCとをUSB経由で接続する場合の設定について説明します。



1. 本製品がインストールされているコンピュータの電源を入れ、WindowsCEインストーラCD-ROMをセットして、Windows CEサービスをインストールしてください。インストールの詳細は、WindowsCEマニュアルを参照してください。
2. インストール完了直後に「接続の開始ウィンドウ」と表示されますので、本製品とハンドヘルドPCをシリアルケーブルを使用して接続してください。

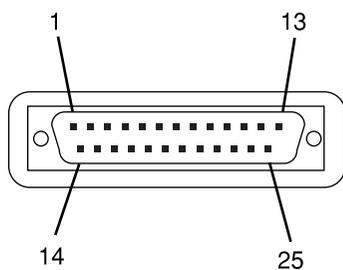
必ずハンドヘルドPC純正のシリアルケーブルを使用してください。もしシリアルケーブルのコネクタが9ピンの場合は、本製品に付属の変換アダプタを使用してください。

3. 「開始」ボタンをクリックします。コンピュータは自動的に自身のCOMポートをスキャンしてWindowsCEと接続されているポートを検出します。接続が確立すると、タスクバーのタスクトレイ上に時刻などと並んでケーブル接続アイコンが表示されます。このステップの詳細につきましては、WindowsCEまたはハンドヘルドPCのマニュアルを参照してください。

⚠ 注意

- ・ 接続を確立する事が出来ない場合は、本製品に割り当てられていCOMポート番号のプロパティで転送速度が19200bpsまたは、WindowsCE側で設定されている転送速度に設定されているか確認してください。38400bps以上の転送速度で接続した場合は、転送速度が遅くなるなどの問題が起こる場合があります。
- ・ 接続が確立されている状態で本製品に接続されているUSBケーブルを抜き差ししないでください。もし抜き差ししてしまった場合は、パソコンを再起動してください。
- ・ ファイルの転送中または、同期中にUSBケーブル、シリアルケーブルを取り外さないでください。

付録D ピンアサイン



シリアルコネクタ図

| ピン | 信号名 |
|-------|------|
| 1 | CGND |
| 2 | TxD |
| 3 | RxD |
| 4 | RTS |
| 5 | CTS |
| 6 | DSR |
| 7 | GND |
| 8 | DCD |
| 9~19 | N.C. |
| 20 | DTR |
| 21 | N.C. |
| 22 | RI |
| 23~25 | N.C. |

付録E 仕様

| | |
|--------|---------------------------|
| 規格 | USB Spec1.0 |
| 電源供給 | USBケーブルからのバス電源 |
| 消費電流 | 100mA(最大) |
| 入力コネクタ | USBタイプBプラグ |
| 出力コネクタ | Db25ピンオス |
| 稼働温度 | 5 ~ 40 |
| 湿度 | 35% ~ 80%(結露しない事) |
| 素材 | プラスチック |
| 重量 | 60 g |
| 大きさ | 55x67x25 (WxDxH)mm |
| EMI | FCC ClassB、VCCI ClassB、CE |

技術的なご質問、バージョンアップ等のお問い合わせは
お気軽に下記へご連絡ください。

なお「ユーザー登録はがき」をご返送またはホームページにて
ユーザー登録をおこなっていただいていない場合には、
一切サポートは受けられませんのでご注意ください。

フリーダイヤル：0120-415977

FAX：03-3256-9207

受付時間

月曜日～金曜日(祭日は除く)

10:00～12:00・13:00～17:00

ご質問の受付やドライバのアップデートを
下記wwwサーバで行なっておりますのでご利用ください。

<http://www.planex.co.jp/>

E-MAIL: info-planex@planex.co.jp

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

© Copyright 1999 PLANEX COMMUNICATIONS INC. All rights reserved.

保証規定

この製品は、厳密な検査に合格したものです。保証期間内に、お客様の正常なご使用状態の元で万一故障した場合には、本保証規定に従い無償で修理をさせていただきます。

ご購入後 1 ヶ月以内に発生した故障については初期不良交換対象となります。1 ヶ月を過ぎた場合は修理扱いとさせていただきますのでご了承ください。なお、弊社はセンドバック方式をとらせていただいております。

故障の場合には、製品をお客様送料ご負担にて郵送していただき、弊社まで修理をご依頼ください。

ただし、次のような場合には保証期間内においても、有償修理となります。

1. ユーザー登録はがきが返送されていない場合
2. 購入日が明記されていない場合
3. 取扱上の誤りによる故障及び損傷、不当な修理や改造などをされた場合
4. お買い上げ後の移動、落下または郵送などにより故障、損傷が生じた場合
5. 火災、天災、地変、ガス害、または異常電圧により故障、損傷が生じた場合

保証書は、日本国内においてのみ有効です。

保証期間は、製品お買い上げ日より算定いたします。

保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

保証書

弊社の保証規定を必ずご覧ください。

| | |
|--------------------|-----------------------------|
| 保証期間 Warranty | 西暦 年 月 日より 1 年間 |
| 製品名 | SERIAL USB CONVERTER |
| 型番 Product No. | URS-01 |
| 製造番号 Serial No. | |

| | |
|--------------------------------------|-------------------------|
| 個人使用 法人使用 (チェックしてください。) | |
| 個人でご使用の場合には、個人名、および住所以降の欄にのみご記入ください。 | |
| フリガナ | |
| 会社名 (個人名) | |
| 部課名 | |
| フリガナ | |
| 担当者名 | |
| フリガナ | |
| 住 所 | □□□□-□□□□ 都 府 道 県 |
| 電 話 | — — 内線 |
| F A X | — — |
| E-MAIL | |

| | |
|-------------|--|
| 購入店名 所在地 | |
|-------------|--|

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポートをお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひユーザー登録を行ってくださいますようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。ホームページ上でユーザー登録を行って戴いたお客様には抽選でプレゼントを差し上げております。ぜひホームページ上のユーザー登録をご利用くださいますようお願いいたします。

<http://www.planex.co.jp/>

インターネットをご使用になれないお客様は、本マニュアル最終ページのユーザー登録はがきをご使用ください。切り取って必要事項をご記入の上、弊社宛にご返送ください。インターネット上でユーザー登録をされたお客様は、ユーザー登録はがきをご返送いただく必要はありません。

ユーザー登録書の記入方法

ユーザー登録書をご記入いただく場合には、以下の事項を参考にしてください。

“製造番号”には、パッケージ側面に貼られているバーコードシールの“S/N”または商品裏側に記されている内容をご記入ください。

ユーザー登録書の表面の使用環境を忘れずに必ずご記入ください。サポート時の参考情報とさせていただきます。

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

郵便はがき

101-0041

お手数ですが
切手を貼り
ポストに
ご投函下さい。

東京都千代田区神田須田町 1 -7
ウイン神田高橋ビル 5F

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

『テクニカル・サポート担当』 行

ご使用になっている環境をお知らせください。

| | |
|----------------|--|
| 使用 ネットワークOS | |
| 使用OS | |
| 使用機種 | |

切り取り線

ユーザー登録書

(プラネックスコミュニケーションズ 控)

| | |
|--------------------|-----------------------------|
| 購入日 | 西暦 年 月 日 |
| 製品名 | SERIAL USB CONVERTER |
| 型番 Product No. | URS-01 |
| 製造番号 Serial No. | |

| | |
|--------------------------------------|--|
| 個人使用 法人使用 (チェックしてください。) | |
| 個人でご使用の場合には、個人名、および住所以降の欄にのみご記入ください。 | |
| フリガナ | |
| 会社名 (個人名) | |
| 部課名 | |
| フリガナ | |
| 担当者名 | |
| フリガナ | |
| 住 所 | <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 都 府 道 県 |
| 電 話 | — — 内線 |
| F A X | — — |
| E-MAIL | |

| | |
|-------------|--|
| 購入店名 所在地 | |
|-------------|--|

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

切り取り線